



114  
A 800  
1

極秘

第一道

本報機密をこぞ守らん

大正十一年四月贈



明治三十一年六月廿二日馬尼刺發

陸軍少兵少佐明石元二郎 第廿七報告

現今ノ戰況ニ付テハ 下官 第廿六報告呈出後特澤大尉ヨリ本日報告ヲ呈出シタル筈ナレハ茲、其詳細ヲ再記セス候

目下叛軍ノ線ハ馬尼刺市ノ周圍ヲ距ルニ吉羅内外ヲ隔テ、市ヲ包圍シ毎日毎夜大小砲銃射ヲ時々交シ、レモ戰爭ハ緩徐ナリ(想フニ叛徒々市内、入ルハ尚、其遠キニアムヘク又若シ叛徒市内ニ入ルモ西軍ハ舊城郭ニ據テ永ク之ヲ拒支スルリ得クシ舊城郭ニ種々ノ防備ヲ編制シ完成セリ)

只、市ト地方トノ連絡絶ヘタルヲ以テ物價就中食糧

265  
1-1





四

次第ニ騰貴ノ傾向ヲ求セリ仮令ハ鷄卵ノ如キ平常ハ  
 二錢五厘位ナル由ナルカ一月前ニハ四錢トナリ十日頃  
 ヲリ十錢トナリ今ハ十二錢五厘トナリ此價格ヲ以テスルモ  
 時トシテハ全ク得ヘカラサルナリ其他亦之ニ準ス  
 要スルニ物資ヲ全ク失フニ至ルハ尚ホ二三ヶ月ノ後ニアラン  
 米軍到着ノ風説頻リナレモ未タ東着セス  
 獨逸ハ「カイゼル」「カイゼリン」アウクスタイ「コルモラン」  
 「イレネー」「ウールヘルム」ノ五艦提督「デトリヒ」之ヲ率  
 ヒ碇泊シ居ル曩キニ電報セレ如ク獨逸カ此地ニ干渉ス  
 ルナラントノ姿勢ハ充分見ユ一説ニハ「カロリン」一説ハ「リ  
 ンガエン」ノ占領ヲ説クト雖モ只今ノ處ニテハ只「西國」同  
 情ヲ表スルノ状想像サル、ノミニテ別ニ確然タルナリ  
 カス霜ノ踏シテ堅氷ヲ知ルノ謗ノ如ク獨ノ意ハ此地ニ西

助ケ野心ヲ湍サントスルノ時畿此次ノ到ルヘキハ想像レ得  
 ヘキカ如シ

六

英艦ハ今ヤ「インモルタリデー」只今一艘入ルアルノミナレモ  
 英領事ノ説ニ拠レハ數艘ノ英艦遠カラス入港スヘト(英  
 艦ハ只今都合ニ艘碇泊シ居レリ)

七

今夜西軍將校某ト某所ニ會食ス其語ル所左ノ如シ  
 (1) 米國ノ運送船ハ本月十七日到着ノ筈ナリレカ今ニ東  
 着セス過日米艦「ホストン」カ港外ニ出テ行キタルハ之ヲ  
 搜索スル為メナリモ今ニ其形影ヲ見ス心配シ居ル

由

(一) 談運送船ハ「スピツ」灣ニ着シタリトノ巷説アルモ夫レハ  
 虚傳ナリ

(二) 「モンネット」少將(北部呂宋軍司令官)ハ「サレフェル」ナド



ニ在ルト聞キ居リシカ今日聞得タル所ニテハ該少将ハ「マカベベ」ニ在リ「マカベベ」ハ「サンフェルナンド」ヨリ馬尼刺ニ  
近シ而シテ其同行セシ婦女子ハ賊軍之ヲ承諾シ馬  
尼刺ニ送リツ、アリ

(二)

西國ノ艦隊ハ印度洋ヲ進航シ馬尼刺ニ向ヒツ、アリ  
六千ノ陸軍兵モ亦共、東航シツ、アリ

(ホ)

今日明日ハ内部ニ形勢ノ變化ヲ来スヤモ知レス列  
國ハ將サ此島嶼ノ事ニ干渉ヲ試ミシトシツ、アリ露  
艦モ不日來ルヘク佛艦モ恐クハ増來セン英艦モ亦然  
リ獨佛等ハ西ノ同情ヲ表シ英ハ米ニ結托ス或ハ海  
上ニ於テ意外ノ大事變ヲ生スルヤモ計リ難シ  
叛徒ト米提督ノ折合宜シカラス米提督ハ叛徒ニ武  
器ヲ與ヘタルヲ悔ユルモノ、如シ云々

(ハ)

(ト)

以上、該将校カ下官ニ對シテノ物語ニシテ竊カニ形生  
ノ良好ニ向ハントスルヲ喜ヘルノ状アリ  
下官ハ日本ノ舉動ニ就テ貴官ノ見ル所如何ト尋テ  
ルニ世間ニハ日本ハ英ニ同情ヲ表スルハ政界上ニ於テ多ク  
アルヘキナラント説ク者アリ又北方多事ノ今日事ヲ  
出ストナカルヘト説ク者アリ未タ真相ヲ知ルヲ得ズト  
是ヲ於テ下官戲レテ曰ク是下ノ言何ソ夫レ酷ナルヲ予  
以テ中立若クハ敵人ト號唱シ臺モ友人ノ假稱タモ  
其ハサレハ何故ソト其類リハ風聞ノ儘ヲ直言シテ憚  
ラサルハ是下ヲ信スル所以ニシテ今日迄ノ日本ノ舉動カ  
西國ノ良友ナリレハ深ク謝ス所ナレ只、英アルカ為  
メニ日本ノ將來ノ舉動ニ就キ世人カ疑點ヲ掃ムニ過キ  
ス云々ト頻々、辨疎セリ因テ邪慳ナル友人ノ健忘ヲ



祝ス云々ノ晒落ニテ大笑シテ止ミス

(子) 昨日三浦前領事代理 下官ノ許ニ来リ英領事ノ談ナリトテ獨ノ野心アルヲ告ノ其野心ハ「カロリン」島ニアラスレテ「リシガエン」灣ナリト云フト雖氏深ク信スルニ足ラス只、英獨カ面白カラサルハ斯ル事々々付テ察スルセ

一材料 タラン

(リ) 下官ハ前陳西將校ニ尚ホ獨ノ西ニ同情ヲ表スルハ真ノ好意的ナリヤ將々何ニカ為メニスル所アリテ然ルカク尚ヒタルニ彼ハ今ハ好意的ナリ此後ノ事ハ知ル可ラスト云ヘリ

(又) 三浦前領事代理々昨日来リテノ談ニ扱レハ叛徒ト關係リ有スル某(目下西廳ノ為メ盡カス)ハ曰ク日本カ叛徒ニ對シテ何ニモ為サルハ如何ト土人ハ日本ノ旗ヲ植テナン「フ」希望シツ、アリ獨ニ漸ク野心ヲ此島ニ發露セントス

此島永劫ノ運命ハ如何ト語リタリトカ

要スルニ下官ノ所見ヲ概括スレハ左ノ如シ

- 一 叛徒ハ目下馬尼刺ヲ包圍セリ然レモ之ヲ陥落スル迄ニ多クノ時ヨリ要セン其理由ハ時澤報(前田ノ)ト一ハ舊而城郭ハ叛徒ノ力ヲ以テ容易ニ奪取シ得ヘカラサレハナリ
- 二 叛徒ハ米ニ盲從スル者ニアラス故、叛軍若シ馬尼刺ヲ陥落セハ米ニ向テ充冬ノ要求ヲナスヘシ
- 三 米カ此時ニ方テ其陸兵ヲ以テ叛徒ヲ拒マンカ米カ五ヶ(未着)ノ力カ叛徒ノ力ヲ壓スルニ足ラス
- 四 叛徒若シ獨立センカ内訌ハ「タガロ」バシバシ「パンパン」イロコス谷人種ノ間ニ起ラン同功排躋モ亦ク或ハ其前ニ行レン
- 五 列國干渉ノ入ルハ恐クハ遠キニアラサラン然レモ若シ某



國カ此島ノ全部若クハ一部ヲ占領センカ其國ノ力強キニ非ラサレハ手ヲ燒クノ患アリ是レ獨立セントスルノ意思ハ年々追テ盛ナル可ケレハナリ

六、土民カ一般ニ日本ヲ敬慕セルハ事實ナリ彼等ハ日本ノ助ケヲ受ケルヘシトハ常ニ念頭ニ忘レサレ所ナリ此度ノ局外中立ノ如キ愚民ノ多クハ寧ロ日本ノ冷淡ナルヲ恨ムカ如キ状アリ是レ日本ニ頼ラントスル過度ノ迷信ヲ示ス

七、獨カ此島ノ一部ヲ占據セントスルノ場合ニハ叛軍ニ為シ得レハ武器ヲ其ノ置ク一策ナラシ武器ノ有ニシ限リハ彼等ハ獨ニモマレ西ニモマレ熱心ニ抵抗セン而レテ台灣ノ土匪ノ如ク鞏軟ニシテ出沒シ獨ヲシテ手ヲ南洋ニ燒カシムルニ至ラシ